

木工教室 令和5年8月～令和6年3月 スケジュール

詳しくは有馬富士共生センターホームページ内“有馬富士共生センター主催講座【木工教室】開催状況”または広報さんだをご覧ください。
申込みを終了している場合や、やむを得ず予定を変更する場合がありますのでご注意ください。



8/20 風見鶏プロペラ型



9/17 二人がけベンチ



1/14 カuttingボード



11/19 掛け時計



3/17 ワイルドな枝スツール



講師は“里山遊び研究会”渡邊和俊さんです。皆さん毎回、ワイワイ楽しく受講されています。



木工教室開催状況

有馬富士共生センターだより 令和5年



きょうせい 夏号

編集・発行／三田市有馬富士共生センター 三田市尼寺968
TEL (079)566-1200 FAX (079)566-1199
Eメール kyousei_u@city.sanda.lg.jp



所在位置

有馬富士(標高374メートル)に登ってきました!(尾根ルート編) レッツゴー登山!



有馬富士山頂からの眺め♪ 風が心地よいです。



地図を片手に出発!



50メートルごとに杭番号があります。



丸太木の階段が続きます。



急な岩場を越えて山頂へ!

7月イベント情報

7月29日(土)
望遠鏡工作教室
@共生センター 大会議室
星空観察会
@有馬富士公園休養ゾーン
大芝生広場
詳しくは さんだ天文クラブまで
☎ 050-7129-1875

8月5日(土)
藍の型染め・絞り染め
@共生センター 実習室(調理室)
定員 10人
参加費 1,000円+絹布代
詳しくは 里山工房 藍染めの会まで
☎ 090-4273-1611

8月11日(金・祝)12日(土)13日(日)
夏のジョイントフェスティバル 2023
楽しいイベントやプログラムが盛りだくさん!!
@有馬富士公園
出合いの広場及びその周辺
詳しくは 有馬富士公園パークセンターまで
☎ 079-562-0084

New Face 職員紹介



令和5年4月から勤務しています北浦と申します。自然いっぱい木の香り・大きな暖炉と、とても良い所です。“笑顔で楽しく”をモットーに頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

「アサギマダラ」と「フジバカマ」

「アサギマダラ」という蝶をご存じですか?
“旅する蝶”とも言われるように、1,000km以上も旅する神秘的な蝶で、その道中で「フジバカマ」という植物に好んで飛来します。
このアサギマダラを呼ぶ「虹プロジェクト」を上野台中学校が行っています。また、これを支援することとして、志手原校区地域づくり協議会では、上野台中学校近くの畑でフジバカマを栽培されており、共生センターでも苗を育てています。(ご希望の方には無償で配布しますので、職員にお声かけください。)
例年10月頃には、フジバカマが満開になり、この蜜を吸いに集まり、乱舞するアサギマダラの姿が見られます。



【編集後記】

きょうせい夏号をお読みいただきありがとうございます。さて、表紙にも登場しました「ギンリョウソウ」ですが、なんと、所長がトライやる・ウィークの下見で、有馬富士登山中に発見! 初めて見たふしぎな植物に「なに?キノコ?」と職員一同大騒ぎになりました。そんな自然を感じられる有馬富士共生センターに、皆さんも是非、お越しくださいね。次号は秋ごろに発行する予定です。

こんな植物見たことありますか?

有馬富士への尾根ルートの途中で、透けた白色の植物・キノコ?を見つけました(最初は、「白いビニール袋が捨ててある?」と思いましたが・・・)。人と自然の博物館に写真を送って問い合わせたところ「ギンリョウソウ(別名ユウレイタケ)」という植物とのことでした。針葉樹林や広葉樹林の湿った腐植に生育し、春に地下から花茎を伸ばし、花を咲かせるそうで、多年草のようですので、来年も見つけることができるかも・・・。



登山される際は、脱水にご注意ください!

これからの季節は、非常に汗をかいて水分不足になりがちです。熱中症にならないよう、こまめな水分補給を心がけてください。また、7/1から9/30までの間「さんだクールステーション」(暑熱避難施設)を開設します。熱中症等による体調不良の方には、冷却パックと飲料水を提供しますので、必要な方は、職員にお声かけください。



グループ紹介

このコーナーでは共生センターをご利用いただいている登録グループの紹介をしています。

三田市ママ音楽隊 サンダワマミー



代表の安久さんにお話しを伺いました。

メンバー構成は?
子育て中のお母さん44名で活動しています。

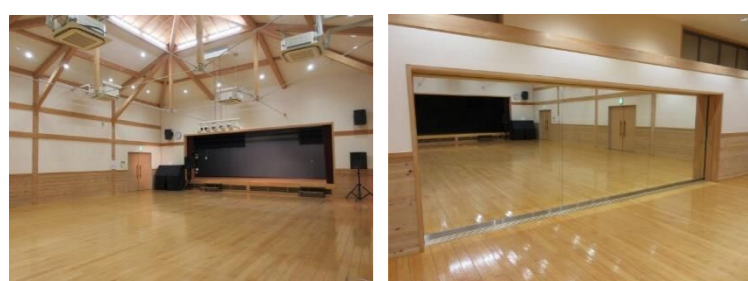
活動回数は?
毎週金曜日と月2回土曜日に活動しています。また、依頼公演やイベント出演は随時行っています。

主な活動場所は?
有馬富士パークセンター、有馬富士共生センターです。

グループの魅力など教えてください。
2016年に3名のママからスタートしました。「音楽を通して仲間とつながり、地域とつながろう」をモットーに、年度の自主コンサートをはじめ、地域イベントやお祭りへの出演、幼稚園や子育てグループからの依頼演奏など、吹奏楽や小グループのアンサンブルで演奏活動をしています。

メンバー同士や、メンバーの子ども達同士も仲が良く、一緒に楽しく、時には助け合う仲間になっています。

有馬富士共生センター施設案内【多目的室】



広さ：209平方メートル 定員：195名
会議用テーブル40台 会議用椅子195脚

会議や講習会等に利用いただけます。
さらに、舞台、アップライトピアノやビデオプロジェクター、DVDレコーダー等音響設備を利用し、舞台発表会や体操や社交ダンス、サークル活動等に利用いただけます。
また、舞台の反対側に鏡があるのでダンスの練習にも使えます。

人と自然が輝くまちー 三田市

登録番号

公共施設案内・予約システム

団体名

氏名

回日有効期限： 年 月 日

回日有効期限： 年 月 日

「公共施設案内・予約システム」

市の公共施設を利用するには利用者登録が必要です。利用者登録をすると、利用者登録カードが発行されます。登録するためには、本人確認書類が必要となります。詳しくは、職員にお問い合わせください。

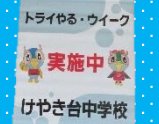


共生センター正門前広場の芝刈りをしました。

共生センターへのご意見やご要望などありましたら、是非お聞かせください。

気になる点、改善すべき点等がございましたら、お気軽に職員までお声かけください。
気持ち良くご利用いただけるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

ドキドキ！トライやる・ウィーク



トライやる・ウィークとは、心身ともに大きく成長する時期にある中学生が、地域を学びの場として、ともに生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、「生きる力」の育成を図った体験活動です。有馬富士共生センターでは、5月29日(月)から6月1日(木)までの4日間(5日目は気象警報発令により中止)、けやき台中学校2年生のお二人に、「人とつながることの大切さ」を感じてもらうこととして、いろいろな方にご協力いただき、いろいろな体験をしていただきました。

▼「地域福祉について」
三田市社会福祉協議会 石田 和彦 さんからお話を聞いて、「私たちができる地域活動」について考えました。



▼「地域を知ろう!①」
母子小学校長 川嶋 弘則 さんに校内を案内していただいたあと、児童と一緒に看板を作りました。



▼「地域を知ろう!②」
永澤寺副住職 渡邊 秀仙 さんのご指導のもと座禅体験をしました。警策もいただきました。



▼「市民活動グループの活動を体験してみよう!」
ウディタウン民踊同好会の皆さんと一緒に踊りました。



▼「三段棚を作ろう!」
里山遊び研究会 渡邊 和俊 さんのご指導のもと三段棚を作りました。



▼「ポスターを作ろう!」
作ったポスターは、早速、掲示しました。



▼「有馬富士に登ろう!」
標高374mを登りました。



トライやるウィークの受け入れにご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
参加されたお二人には、これからも、多くの人とつながること、いろいろなことを体験して、苦難を乗り越えて、より良い人生を歩んでいかれることを願っています。